

山梨県5年相対生存率

山梨県生存確認調査を終えて

2015年2月12日

生存確認調査

- 死亡日が確認されていないデータについて罹患者から5年後等の生死状況について確認する調査。住民票照会はもっとも信頼性の高い方法
- 集計の概要
 - ◆ 対象者 2008年罹患者のうち、生死が確認できなかった者2677人(H27.6.19抽出)
 - ◆ 調査実施日
 - ① 追跡調査(6~8月)・・・対象2677人
県内26市町村に依頼
 - ② 継続追跡調査(11月)・・・対象者110人
県内17市町村(68人) 県外39市区町村(42人)
 - ◆ 回収率 100%(生死判明率98.6% 予後不明割合1.4%)
 - ◆ 2008年罹患者集計制度DCO11.8 DCN29.8 IM比2.34

5年相対生存率集計対象(標準方式)

罹患数・罹患率の集計対象の内、次の①～⑤を除くものを生存率の集計対象とした。

- ① 死亡情報のみで登録された患者(DCO)
- ② 悪性以外、大腸の粘膜がんを含む上皮内がん
- ③ 多重がんのあるケースでは第2がん以降
- ④ 年齢不詳及び100歳以上の症例
- ⑤ がん死亡情報からの遡り調査による登録

◆全国生存率集計基準

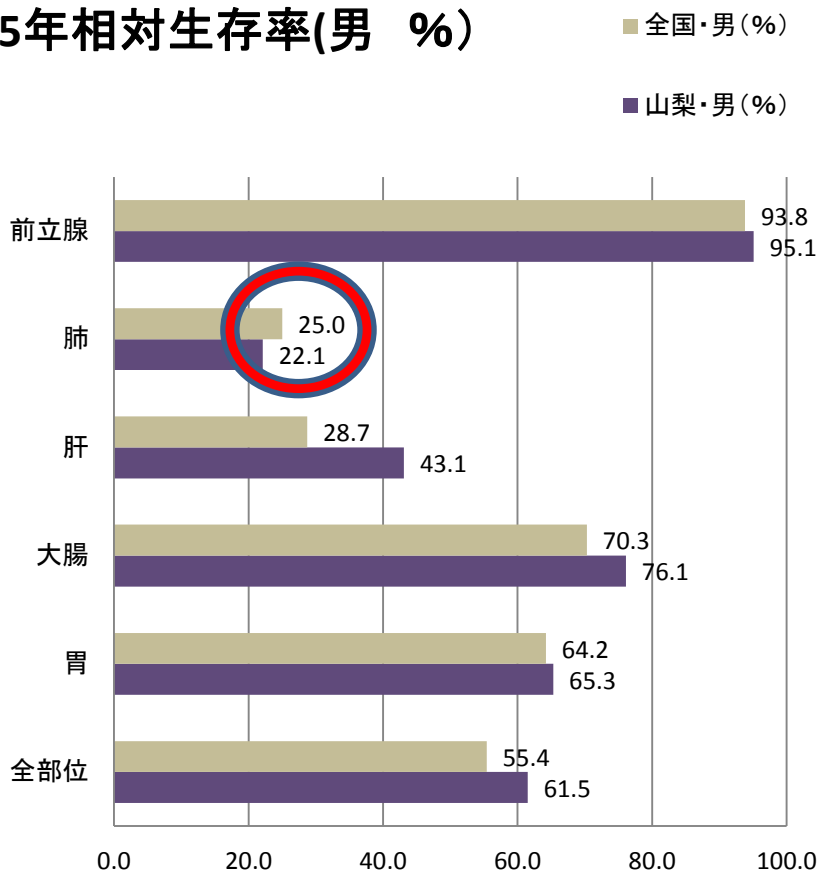
- ① DCO25%未満あるいはDCN30%未満、かつ、
- ② IM比1.5以上で、住民票照会実施で診断から5年後の予後不明割合が5%未満

集計対象者

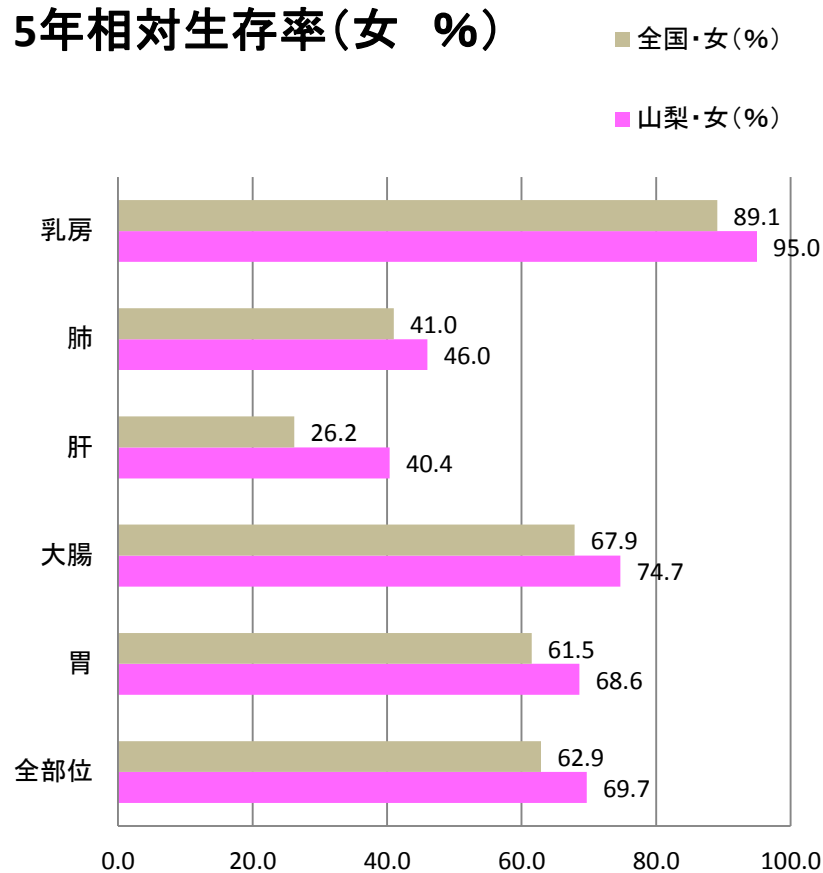
	男性	女性	男女計
全部位	2,275	1,689	3,964
胃	408	191	599
大腸	396	271	667
肝	171	76	247
肺	277	116	393
乳房	2	355	357
子宮頸部		54	54
前立腺	346		346

5年相对生存率全国比較

5年相对生存率(男 %)



5年相对生存率(女 %)



※山梨県:2008年

※全国データ出典:2003~2005年聖俗率報告(MCIJ-S) 集計対象地域(宮城・山形・新潟・福井・滋賀・大阪・長崎)